

平成29年度 事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人

ソレステレージャ奈良 2002

理事長 塚本 茂

1 事業の成果

平成16年6月22日に特定非営利活動法人(NPO法人)として設立してのち、奈良市立登美ヶ丘北・二名中学校区をコアエリアとして、小学生・中学生を対象にサッカーというスポーツを通じた青少年の心身の健全な発育・発達及び育成をミッションとして、下記に列挙したスポーツの普及・育成・競技力・指導力の向上に関する事業、並びにスポーツへの正しい理解を深める事業を行った。

小中学生にかかるサッカー事業において、多くの子どもたちがサッカーに興じている現況から見て、地域の中で「まちクラブ」として、ジュニア(小学生)・ジュニアユース(中学生)の一貫指導に基づくサッカークラブが存在し続けてきたこと自体が大いなる成果のひとつである。

幼稚園・こども園巡回指導事業は、地域内外に関わらず幼児をサッカー・スポーツへと誘う活動は成果を生み出している。それは受益対象者数に表れている。

今後は、よりいっそう、「地域の中で生きるクラブ」を目指して、地域の子どものニーズに対応したスポーツプログラムの創出・実施、スポーツ環境の整備等を念頭に置いて事業を展開していきたい。



2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
スポーツスクール・教室に関する事業	サッカー事業	4/1～ 3/31 週2回	二名小 北大和G ほか	20人	小・中学生 160人	9,998
	幼稚園・こども園巡回指導事業	4/1～ 3/31 月8回 程度	登美ヶ丘・二名 幼稚園、 青和こども園 ほか。	2人	幼稚園児 約200人	557
	奈良県サッカー	4/1～	俵口・あ	2人	幼稚園児	422

	協会巡回指導事業	3/31 月6回程 度	すか野 幼稚園 ほか		約300人	
スポーツ及び文化のイベント参加に関する事業	石川遠征	7/23 ~ 7/25	石川県	2人	中学生 31人	1,316
	広島遠征	8/1 ~ 8/3 8/4 ~ 8/6	広島県	5人	中学生 66人	2,010
	下北山合宿	8/20 ~ 8/23 8/23 ~ 8/26	下北山	5人	中学生 63人	1,562
	美作遠征	11/11 ~ 11/12	岡山県	2人	中学生 31人	253
	豊橋遠征	12/28 ~ 12/29	愛知県	2人	中学生 30人	241
スポーツ及び文化のイベント、研修会、講演会主催に関する事業	二名カップサッカー大会	10/9 ~ 10/10	奈良市 二名中学校 ほか	20人	小学生 約200人	74
スポーツ及び文化指導の人材養成及び派遣に関する事業	該当なし					
スポーツ及び文化を通じた地域交流、国際交流に関する事業	該当なし					
スポーツ及び文化情報の提供に関する事業	該当なし					
スポーツ及び文化施設の管理運営に関する事業	該当なし					



(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出額 (千円)
各種用具、衣料、グッズ等の各種物品の斡旋及び販売	内部物品販売事業	4/1～ 3/31	事務所 等	2名	2,459
各種ツアー企画、実施に関する事業	該当なし				
各種教室の運営事業	該当なし				
バザーに関する事業	該当なし				



平成29年度 活動計算書
 平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
 特定非営利活動法人ソレステレージャ奈良2002
 （単位：円）

科目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1. 受取入会金			
入会金収入	185,000		185,000
受取入会金小計	185,000	0	185,000
2. 受取会費			0
年会費	489,000		489,000
月会費	9,140,250		9,140,250
受取会費小計	9,629,250	0	9,629,250
3. 事業収益			
スクール収益	1,252,238		1,252,238
遠征収益	6,272,900		6,272,900
他事業収益	214,437		214,437
事業収益小計	7,739,575	0	7,739,575
4. 受取補助金等			
他受取補助金	135,000		135,000
受取補助金計	135,000	0	135,000
5. 雑収益			0
物品販売		3,000,719	3,000,719
バス補填金	1,941,500		1,941,500
受取利息	121		121
雑収益	71,000		71,000
雑収益小計	2,012,621	3,000,719	5,013,340
経常収益計	19,701,446	3,000,719	22,702,165
II 経常費用			
1. 事業費			
① 人件費			
給料手当	5,835,000		5,835,000
法定福利費	0		0
福利厚生費	453,961		453,961
人件費計	6,288,961	0	6,288,961
② その他経費			
物品仕入		2,452,252	2,452,252
旅費交通費	223,060		223,060
通信運搬費	185,403		185,403
消耗品費	180,708		180,708
印刷製本費			0
賃借料	603,652		603,652
保険料	223,685		223,685
登録費	377,546		377,546
参加費	667,840		667,840
行事費	154,584		154,584
備品費			0
手数料	6,156	6,372	12,528
自動車費	1,961,219		1,961,219
研修費	29,541		29,541
遠征等費	5,382,338		5,382,338
雑費	148,548		148,548
その他経費計	10,144,280	2,458,624	12,602,904
事業費小計	16,433,241	2,458,624	18,891,865
2. 管理費			



平成29年度 活動計算書
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
特定非営利活動法人ソレステレージャ奈良2002
(単位：円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
① 人件費			
給料手当	1,172,400		1,172,400
法定福利費			0
福利厚生費			0
人件費計	1,172,400	0	1,172,400
② その他経費			
会議費	15,650	2,540	18,190
通信費	199,741		199,741
減価償却費	1,087,234		1,087,234
備品費	601,129		601,129
消耗品費	294,912		294,912
水道光熱費	78,630		78,630
租税公課	2,403,343	262,407	2,665,750
雑費	123,160		123,160
自動車費	586,218		586,218
手数料	279,450		279,450
地代家賃	972,000		972,000
その他経費計	6,641,467	264,947	6,906,414
管理費小計	7,813,867	264,947	8,078,814
経常費用計	24,247,108	2,723,571	26,970,679
当期経常増減額	▲ 4,545,662	277,148	▲ 4,268,514
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
Ⅳ 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
税引前当期正味財産増減額	▲ 4,545,662	277,148	▲ 4,268,514
法人税、住民税及び事業税		782,212	782,212
当期正味財産増減額	▲ 4,545,662	▲ 505,064	▲ 5,050,726
前期繰越正味財産額	16,511,156	312,062	16,823,218
次期繰越正味財産額	11,965,494	▲ 193,002	11,772,492



平成29年度 貸借対照表

平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人ソレステレージャ奈良2002

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金	142,918	
普通預金(南都銀行)	9,011,492	
前払金	81,000	
立替金	49,236	
流動資産合計		9,284,646
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
車両運搬具	265,440	
什器備品	2,746,306	
礼金	80,000	
敷金	100,000	
有形固定資産計	3,191,746	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		3,191,746
資産合計		12,476,392
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払法人税	267,500	
未払消費税等	436,400	
流動負債合計		703,900
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		703,900
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	16,823,218	
当期正味財産増減額	▲ 5,050,726	
正味財産合計		11,772,492
負債及び正味財産合計		12,476,392

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部
1 流動資産

II 負債の部

III 正味財産の部
1 指定正味財産
指定正味財産合計
2 一般正味財産
一般正味財産合計

×××

〇〇〇



平成29年度 財産目録

平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人ソレステレージャ奈良2002

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	142,918	
普通預金 南都銀行	9,011,492	
前払金	81,000	
仮払金		
立替金	49,236	
流動資産合計		9,284,646
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
車両運搬具	265,440	
什器備品	2,746,306	
礼金	80,000	
敷金	100,000	
有形固定資産計	3,191,746	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		3,191,746
資産合計		12,476,392
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払法人税	267,500	
未払消費税等	436,400	
流動負債合計		703,900
2. 固定負債		
長期借入金		
固定負債合計		0
負債合計		703,900
正味財産		11,772,492

